



ユニセフがウガンダで取り組んでいる EM を用いた消臭プロジェクトを紹介いたします。



赤道直下に位置するウガンダは、人口 2900 万人、面積は日本の本州とほぼ同じです。同国には周辺国の内戦や治安悪化により、およそ 15 万人以上が難民として避難しています。

また、子どもの死亡率が高いこと(世界でワースト 25 位)もあり、ユニセフでは伝染病の予防、初等教育の徹底、子供と女性の保護、避難民キャンプにおける衛生環境の改善に取り組んできました。



この一環で、ユニセフは難民キャンプへの上水の提供と簡易トイレを提供・管理していましたが、この簡易トイレの悪臭が問題になっていました。隣国ケニアから EM の情報が届き、試験的に活用したところ大変優れた消臭効果を発揮すると共に、排泄物等汚水の廃棄場所(ラグーン)の臭気も軽減され、ユニセフ現地担当者は大変助かっているとのことです。その後、難民キャンプだけでなく学校のトイレの消臭や清掃にも EM を活用し、大変喜ばれています。



EM は現在も隣国のケニアから供給しています。日頃から EM を活用している私たちにとれば、EM の消臭効果は今更特別な話題でもありませんが、背景や事情が異なると、この消臭効果だけでも EM が非常に価値ある資材であることを改めて認識できる話題です。これらの取り組みは、ユニセフの WEB ページでも写真をご覧いただけます (<http://www.unicef.org/uganda/13340.html>)。

←トイレ汚水の廃棄場所(ラグーン)へも EM を投入。臭気がかなり軽減された。

◇◇◇◇◇通常総会のご案内 ◇◇◇◇◇

第 15 回(平成 25 年度)U-ネット通常総会を下記の通り開催いたします。平成 25 年度の正会員の皆様へ、総会議案ならびに委任状をお送り致します。発送は 2 月 10 日頃を予定しております。

【日 時】 平成 26 年 2 月 22 日(土) 13:00~17:30

【場 所】 芝公園フロントタワー2F(東京都港区芝公園 2-6-3) ※昨年と同じ会場です